



KINZOKU DANCHI NEWS Since 1974

金属団地ニュース



40th



20th



10th



60th



No.616

2026.1.6

KINZOKU DANCHI NEWS Since 1974

金属団地ニュース

60th



岐阜県金属工業団地協同組合



新年のご挨拶

岐阜県金属工業団地協同組合

理事長 鈴木 純 一

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、素晴らしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年10月に新たに高市政権が誕生いたしました。内閣発足後は高い支持率を維持しており、経済成長、減税、社会保障改革、外交・安全保障など多方面にわたる政策への期待が高まると同時に、しっかりと成果を上げていただきたいと願っております。

我々中小企業を取り巻く環境は、少子高齢化・人口減少による労働力不足や経済規模の縮小、エネルギーの高騰、進まない製品価格転嫁、賃上げ対応に伴う収益力の低下、さらに米国による関税政策の影響など、多くの課題を抱えており、厳しい状況が続いております。今年も同様の厳しさが予想されるだけでなく、新たな問題が生じる可能性もあります。こうしたさまざまな変化の中で、組合員各企業が自社の課題にしっかりと向き合い、たゆまぬ努力と意識改革によって難局を乗り越えていけるよう願っております。

また、組合においても相互扶助の精神にのっとり、今年も組合員企業へのサポートの一環として電気事業、金融事業、情報発信などに取り組んでいく所存です。組合において直近の課題として、設立時に整備されたインフラの老朽化対策が挙げられます。昨年12月までに組合員企業のご理解・ご協力のもと共同住宅並びに福祉会館の入居者の退去が完了し、いよいよ今年から解体工事を進め、まずは更地に向けて動き出します。行政からの情報によりますと、金属団地東側に商業施設の開発が予定されており、その影響を加味し解体後の更地を組合員企業の新たな駐車場として確保していきたいと考えております。その他にも電気事業の設備や施設の更新が控えております。今年も組合員のご理解ご協力をお願いいたします。そして組合運営が皆様にとってなくてはならない存在になるよう、また多様な価値が生み出せるよう歩み続けたいと考えております。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、2026年の干支は「丙午」の年となります。「丙」は太陽の明るさや生命のエネルギーを表し、「午」は駿足を持ち、独立心が強く、人を助けてくれる存在とされています。そのことから、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる年」と考えられているそうです。この縁起にあやかり、組合員の皆様も今まで蓄えたエネルギーを一気に発揮し、飛躍のチャンスに恵まれるよう、一層努力を重ね企業のさらなる繁栄を目指して頑張っていきましょう。

最後に組合員の皆様にとって、今年も一層良い年になりますよう、ご祈念申し上げます。



ご挨拶

衆議院議員 武藤 容治

令和8年の新春を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

岐阜県金属工業団地協同組合の皆様におかれましては、新年を健やかにお迎えになられましたこと、心よりお慶び申し上げますとともに、岐阜県、各務原市の経済に大きく寄与し、地域貢献を目指す組合の役員はじめ会員各企業、関係者皆様に対しまして、心より感謝し敬意を表します。

昨年10月、臨時国会開会にあたり、内閣総辞職により経済産業大臣を退任しました。在職386日間。海外出張に要した距離は約12万km(地球3周分)。通常国会答弁1,278回。就任以来、「政策を前に進める」ことを意識しながら、様々な課題に対応してまいりました。

「賃上げと投資が牽引する成長型経済」の実現に向けて取り組み、DX分野での国内投資促進のため、「AI・半導体産業基盤強化フレーム」を構築し、情報処理促進法を改正。中小・小規模企業の賃上げ原資を確保するため、下請法・下請振興法の改正など価格転嫁・取引適正化を徹底。電力需要が増大する中、エネルギー基本計画において、再エネ、原子力の最大限活用の方針を打ち出すとともに、地方創生や産業競争力強化につなげる道筋として、GX2040ビジョンを策定し、GX推進法を改正。米国の関税措置への対応については、産業界への説明や対話を省全体で約7,000回開催し、相談窓口設置など中小企業の資金繰り、事業強化に向けた支援を実施しました。大阪・関西万博は、多くの方々の御協力をいただきながら、おかげさまで、関係者を含め累計で約2,900万人の方々にご来場いただくなど、大きな成功を収めることができました。また、福島県には3回(副大臣就任時32回)訪問。常に現場に寄り添い、廃炉、帰還困難区域の避難指示解除、なりわい・産業の再生といった課題に対応してまいりました。

一年間、経済産業省の本質的課題にリアルに向き合って挑戦してきました。多くの分野で政策を前進させることができたと思います。大臣を経験させていただき、これまでに増して、物価高対策、賃上げをはじめとして、山積する諸政策に全力で取り組んでまいります。

経済を立て直し、皆様のくらしを守るべく、諸政策の速やかな実行によって経済を支え、国民の不安を払拭できるよう、謙虚に、おごりなき政治を忘れず、国民のご理解をいただきながら、次の世代に誇りある、希望に満ちた日本を引き継いでまいります。

結びに、皆様にとって実り多い一年であることをご祈念申し上げ、新年ご挨拶とさせていただきます。今年もよろしくお願いいたします。



ご 挨 拶

各務原市長 浅 野 健 司

あけましておめでとうございます。

岐阜県金属工業団地協同組合の皆様、従業員並びにそのご家族の皆様には、健やかな新年をお迎えることとお慶び申し上げます。また、日頃は市政発展のために、ご理解、ご協力を賜るとともに、長きにわたり本市の産業の発展に大いに貢献いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、昨年本市ではかかみがはら支援学校が開校し、各務原市で生まれた子どもたちが住み慣れた地域で安心して学び・育ち・暮らしていくことができる環境を整備することができました。開校にあたりご支援を賜りました企業の皆様方にあらためて感謝申し上げます。これから子どもたちや先生方、ご家族、そして地域の皆様が共に力を合わせ各務原市らしい支援学校を創り上げていってほしいと願っています。

また、支援学校で学んだ子どもたちが社会へ出てこの地域で暮らしていくためには、市内企業の皆様方との連携が欠かせません。ふるさと各務原市の未来を担う子どもたちのため、引き続きご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

経済情勢に目を向けますと、物価高騰によるコストの増加や人手不足の深刻化など、地域経済を取り巻く環境は予断を許さず依然として厳しい状況が続いております。本市ではこれまでも、雇用対策をはじめ新たな事業展開・販路開拓や、デジタル技術の活用による生産性向上、WEB サイトの活用支援など様々な施策を実施してまいりましたが、今後も経済情勢や国・県の動向を注視しながら必要な支援策を適時適切に実施してまいります。

また、市では現在、三井水源地における中期的水質改善対策として水道事業では全国初となるイオン交換樹脂を用いた PFAS 除去設備の整備を進めており、令和 8 年度中に工事を完了し運用を開始する予定です。将来的な水道水の供給体制の最適化を目指した長期的水質改善対策とあわせ、市民の皆様へ安全・安心な水道水を安定的に提供することができるよう着実に事業を進めてまいります。

昨今の人口減少・少子超高齢化時代を生き抜いていくためには、様々な分野において市民の皆様、自治会、各種団体、NPO、企業、そして行政が力を合わせお互いの強みを最大限に発揮し共にまちを創る、共創によるまちづくりが重要です。今年もこの「オール各務原」によるまちづくりに邁進してまいります。どうぞ、皆様方には引き続き変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、貴組合並びに組合員各企業の今後ますますのご発展と、関係者皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



株式会社イーグル
鷺見 仙次

明けましておめでとうございます。

金属団地とともに65年、8回目の年男を無事に迎えることが出来たのも、皆様のお陰と感謝しております。

社長職を10数年前に譲り、妻が5年前に91才で先立ち、その頃から脚の力がすごく弱くなってきたので、車の運転免許証を返納、セニアカー（電動車いす）や杖を頼りに、月に数回のリハビリ、料理のサービス、また家族の支援を受けながらの1人暮らし、尚残された人生は、穏やかに過ごしたいと願っております。

今後ともご指導ご支援よろしく願いいたしますとともに、皆様のご多幸を心よりお祈りいたします。



徳田工業株式会社
徳田 泰昭

あけましておめでとうございます。

還暦のときに“生まれ変わった”私も、今年で小学校を卒業する年齢になりました。

この十二年を振り返ると、実に波乱万丈で、落ち着く間もなく過ぎていったように思います。次の一回りこそは穏やかに過ごせればと願いますが、どうも世の中は休ませてくれそうにありません。

当時は「前世の不良在庫を処分して再スタートしよう」と意気込みましたが、気づけば在庫はむしろ増えるばかりでした。仕事にしても家庭にしても、年齢を重ねるほど新しい課題が次々と現れ、半ばあきらめつつも、どこか楽しみながら向き合ってきたように思います。

最近では体のあちこちで不具合が顔を出し、健康の大切さをあらためて感じています。それでも、多くの方に支えられてここまで来られたことを思えば、まだ立ち止まるわけにはいきません。

もう一周、自分の歩幅で前に進んでいきたいと思います。

今年もよろしくお願いいたします。

当たり年 企業名・氏名のみ

(株)マルエイ 永田 武



金山神社祭礼と金山奉賛会総会

毎年11月8日になると全国各地で開催される『ふいご祭り』、金属に関する業界関係者が商売繁盛と安全祈願を行う大切な行事ですが、今回は令和7年11月10日(月)に伊奈波神社境内にあります金山神社にて開催されました。

金山神社祭礼当日は、風が強く太陽も時々顔を出す程度の寒い天気となりましたが、金属団地からも6名が参列し、業績向上と無事故を願いご祈祷してまいりました。

祭礼後は伊奈波神社参集殿にて岐阜金山奉賛会総会と懇親会が行われました。



岐阜県中小企業団体中央会『創立70周年記念式典』に出席

令和7年11月7日(金)に岐阜県中小企業団体中央会の創立70周年記念式典が岐阜グランドホテルにて盛大に開催され、当組合からも鈴木理事長以下数名が出席してまいりました。

岐阜県知事 江崎禎英様による記念講演では、「地方から創る新しい日本の形ー安心と挑戦の岐阜県を目指してー」をテーマに、岐阜県が持つ潜在的な可能性や羽島駅から岐阜県庁、岐阜駅、岐阜大学といった主要施設を結ぶLRT(ライトレールトランジット：次世代型路面電車)の導入の話がされました。計画されている電車はパンタグラフが無く、停車中の駅で急速充電をするというLRTでも最新とも言えるもので、過去の名鉄岐阜市内線とは全く違うとのこと。また、リニアにより東京と中津川が約1時間で結ばれることで生まれる可能性にも触れられました。講演からは岐阜を良くしようとする江崎知事の熱い思いが感じられ、その代表ともいえるべきLRTが岐阜県の経済発展に繋がる起爆剤となるよう、知事にはこれからも頑張ってください、我々も応援できるようこれからも社業繁栄に努めてまいります。







青年部コーナー

青年部臨時総会

12月11日(木) 正午より組合研修センター 2階役員会議室にて青年部臨時総会が開催されました。

この臨時総会では来年度会長を決めることとなっております。議長より、来年度会長には現副会長の徳田工業(株)の徳田真二郎さんが推薦され議場に諮られた結果、満場一致でお任せすることとなりました。ご挨拶では、青年部活動をより一層魅力あるものにするため、従来の行事に工夫を加えながら取り組み、活動を継続して展開させていきたいという前向きなお気持ちが述べられました。





『美容』

気づけばガチ筋トレ歴4年以上。胸筋はそこそこ育ったし、背中も少しずつ広がってきた。「ここまで順調だな」と思っていた…が、鏡を見ると肌からクレームが届いている。

「筋肉ばっか鼯鼠すんなよ」と。

最近ふと気づいたのだが、笑うとシワが濃くなってきている。夕方の顔は朝より明らかに疲れている。筋肉は裏切らないけど、肌はすぐ裏切るタイプらしい。なんなら最近の肌は、昔の自分から遠く離れてどこか別の人生を歩み始めたような自由奔放さを持ち始めている。

そもそも、自分は美容とは無縁の人生を歩んできた。化粧品？何それ、美味しいの？顔は基本「水でゴシゴシ」がパーフェクトスキンケア。夏は汗を流すついでに洗ってるだけで、保湿なんて言葉は人生辞書に未登録状態。

「美容は女子の魔法」という固定観念をずっと信じていた。しかしアラフィフが近づくと、肌が大人数なく拗ねてくる。放置していたツケが一気に回収される感じ。筋トレは加齢と戦う武器だけど、肌だけ丸腰で戦場にいるイメージだ。これは危険。

食生活はそこそこストイックで、食材に含まれる脂以外は基本ノンオイル生活。揚げ物なんて当然敵。ただ、油を摂らなすぎると肌は乾燥しやすくなるらしい。最近、指先や脛が砂漠のように乾くときがあって、「おまえにも油が必要なんだよ」と、肌が静かに訴えてくる。

そんな中、最近とてつもなく大胆な挑戦をしてしまった。嫁の「マイクロニードル配合クリーム」をこっそり使用。説明によれば、微細な針で美容成分をスッと送り込むらしい。

塗って見たら…「…あ、刺されてる？」と脳が認識するレベルのチクチク感。美容は攻撃だったのか。新発見だ。翌朝、鏡を見てみたが……うん、気のせいレベル。脳の補正が強すぎて、何が変わったかよくわからない。とりあえず肌が「びっくりした顔」をしていた気がする。

最近思うのは、時代が変わったこと。50歳前後から男性でも美容が当たり前になってきている。昔なら「男が化粧水なんて…」と笑われたが、今は「化粧水どれ使ってる？」が普通の会話に。時代は確かに進化した。なのに、自分だけ昭和感を引きずっている。

本来、体の健康と肌の健康は深く繋がっている。筋トレで血流が良くなると、肌にも栄養が行く。睡眠が不足すれば、筋肉も肌もふてくされる。ストレスが増えれば、肌は荒れるし筋肉は育たない。つまり、全ては生活習慣の総合得点で決まる。そう考えると、筋トレの日々はそれなりに肌にも貢献していたようだ。…ただし、肌は筋肉ほど素直じゃない。努力が見えにくい。返信の遅いLINEみたいなものだ。だからこれからは少しだけ肌を甘やかしてみてもいいのかもしれない。

水洗いだけのワイルド男子卒業。油も適度に摂取。保湿は裏切らない。そして嫁のチクチククリームは…たまに借りる。

最終的に、美容って「自分の体と仲良くすること」なんだと思う。どう若く見えるかじゃなく、どう気持ちよく生きられるか。そう考えると、肌も大事にして損はない。今夜も鏡を見ながら思う。「お前も頑張ってるんだな」と。

よし、筋肉と肌、両方とも愛していこう。

とりあえず今は、嫁の目を盗んであのクリームを借りる作戦だ。

肌の未来に、チクチク革命が起きることを願って。



犬とダイエットと私

(株)テクノ共栄 森田吉久

起床は6:00。愛犬のロイ君🐶連れて東側の田畑から団地内を一周するのが朝のお散歩コースだ。その後、庭でボール遊び。本当は投げて取って帰ってくるのをやりたいのだが、何時もボールを咥えられての鬼ごっこになってしまう…二歳半のやんちゃ坊だが子供の仕草が残っていて本当に可愛い。朝食を食べ、会社までの道のりは三井坂経由で遠回りして歩いて行く。草刈りして隠れ家を失ったのか側溝の草むらでイタチを見かけた。会社到着時点で歩数が4500歩程。シェイカーでプロテインを



400CC 搾え、こまめに湯呑でちょい飲みをする。無理に飲み干さなくても翌日継ぎ足していけるのに気が付いたのは最近の事である。平日は出来ない事務作業やストレッチマシンで懸垂をしたり、気になる話題のWEBチェックをしたりして午前中を過ごす。

さて、今日の昼ごはんは何にしようか？🐶をローソンまで散歩させながら考えモスバーガーに決定。ダイエット中でも食べ方さえ気を付ければ全然余裕。モスチーズバーガーのサラダ

セットにアイス珈琲でメて480kcal、PFCバランスも悪くない。続いてはウエストの減少に合わせジーンズの買い出しに先ずは鶴沼の「ワークマン+」へ。55歳にもなってやっと一人でお買い物ができるようになってきた👏。しかしワークマン、マジで安いわ…メッチャ丈夫で機能的なのにジーンズ1本¥1,900なんて製造原価どうなっているのか本当に謎🤔。続いて各務原イオンへ戻る。柳ヶ瀬用の黒ジーンズ買いに「ユニクロ」デビューだ😓。休日だから凄い人の波。ワークマンは店員1~2人で側に寄って来ないから良かったけれど…さて、周りを見渡して…店員がいない事を確認して…さりげなく物色して…ジーンズを手にとって見たその瞬間！背後から「どちらをお探しですか〜？」って！やっぱり来たよ～忍者か👤お前達はー！後で聞いた話だがユニクロは普通店員が寄ってこないように教育されているらしい。それでも声を掛けられる俺って何？他の人には行かないのに何故俺の所に来る？知識が無いから何買って良いか自分でも分から無いのに、質問責めにされたら余計パニックだろう😓マジで苦手だ～。とりあえず勧められるまま黒ジーンズ一本買ってきた¥4990。本当はもう少し硬めのが欲しかったのだけど…早く店員から逃げたくて👊その後、岐南の「湯どころ みのり」へ移動。コロナ禍の少し前辺りからサウナにはまっている。色々な施設を回ったが浴場に2種類(高温、セルフロウリュ)のサウナと3種類の水風呂があるのがポイント高い。たまに団地青年部メンバーと出会ったり、サウナの中で若者の雑談が聞ける事が楽しい。が…その性質上、話の途中で逃げられると続きが気になってやきもきする事もある。若者の話題と言えばギャンブルか異性関係の二択だからねえ😓

18:00過ぎに帰宅し夕食を食べると🐶と夜のお散歩、市民公園の北東噴水コースへ。最近🐶が夜の散歩を渋るケースが増えて来た。お父さんは歩き過ぎなので、もう付き合っていられないのかと…何とか連れ出して帰ってくると今日は14,300歩程度になっている。平均的な歩数かな。今では月間400,000歩以上歩いている。体重も65kgを下回ってきたので良いペースでダイエット出来ているかと。えっ？土曜日の夜は何をしているのかって？あれは領収書をもって帰るから仕事です(笑)

行事予定

2026 1 January

1 木 『元日』 	16 金
2 金 『組合休日』	17 土 『組合休日』
3 土 『組合休日』	18 日
4 日 『組合休日』	19 月 青年部全体会議
5 月 令和 8 年新年互礼会 (川崎岐阜協同組合)	20 火
6 火 令和 8 年南宮大社初詣・神事並びに新年互礼会 (金属団地)	21 水
7 水	22 木
8 木	23 金
9 金 令和 8 年新年互礼会 (各務原商工会議所)	24 土 団地G 『組合休日』
10 土 『組合休日』	25 日 第41回金属団地ボウリング大会
11 日 	26 月
12 月 『成人の日』 『組合休日』	27 火 編集委員会
13 火	28 水 正副常任会
14 水	29 木
15 木	30 金
	31 土

2月の行事予定

2月15日 団地内全停電

12月度金属団地ゴルフ会

12月20日 長良川カントリー倶楽部

優勝 柳原弘幸 (鶏飼) 2位 小栗國男 (信栄ゴム工業) 3位 林 敏幸 (団地組合)



G-MECCA

Gifu Metal Engineering Community Cooperative Association

<http://www.g-mecca.jp>



第77回中小企業団体全国大会に参加

令和7年11月12日(水)に広島市で開催された第77回中小企業団体全国大会に当組合執行部を中心に参加してまいりました。広島には先日江崎知事様をご講演で話されていたLRTが市内を走っており(広島電鉄のLRTにはパンタグラフがありました)、講演内容を思い出しながら広島駅から大会会場最寄りの駅まで移動しました。

大会では国等に対し、迅速かつ手厚い中小企業経済対策を引き続き要望するとともに、次のスローガンのもと、大会47の決議事項の早期実現を強く求めることとされました。

- 1、コスト上昇の価格転嫁を迅速かつ完全に推進する経営環境の整備
- 1、事業承継並びにスタートアップ支援策の拡充・強化
- 1、人材の確保・育成と生産性向上による持続可能な成長支援の拡充
- 1、災害に強い地域づくりと自然災害等からの速やかな復旧・復興支援の強化
- 1、地域中小企業の実情を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- 1、中小企業組合等連携組織対策の大幅な拡充



安全衛生優良企業視察

12月5日(金)可児市にある、自動車開発用金型・部品や航空機部品を製作している鳥羽工産株式会社を安全衛生管理者協議会の会員17名で見学しました。

はじめに、創業から現在に至るまでの歩みや事業内容、そして安全衛生活動について傍島社長にご説明していただき、その後、参加者を二班に分け南部工場の見学をおこないました。見学後は場所を各務原工場へ移し安全道場を視察・体験させていただきました。

工場見学を通じ、製造業に関わるものとして視野が広がり、多くの刺激を受けました。また、安全に対する姿勢も徹底しており、私たち自身も積極的に挑戦しようと感じる有意義な時間となりました。

同日18時から金属団地よりほど近い木曽路にて反省会を行い一年の労をねぎらいました。





ねんりんピック2025 岐阜大会参戦記 ～失われたゴール～

新年あけましておめでとうございます。

昨年のはじめは人生初のインフルエンザにやられ、寝正月どころか“寝込み正月”布団と同化しすぎて「もはや俺は掛け布団の一部なのでは？」と思うほど寝込みました。

年が明けて最初に聞いた言葉は「まだ、熱あるやん！！」。

まさか昨年の新年早々、体温計だけが絶好調とは思いませんでした。おみくじで「大吉」引いても「いや、どこが？」と突っ込むレベルでした。寝室・布団・毛布の“三種の神器”に守られながら、数日間過ごしたおかげで、健康の大切さを改めて痛感し、今年こそは元気に走り回れるありがたみを是非、噛みしめたいと思っています。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

さて、そんな始まりだった昨年（2025年）、私は「ねんりんピック岐阜大会 2025」にサッカー岐阜県代表としてプレーすることになりました。（いやいや、急展開？年末年始寝ていた奴が（；^_^A）

昨年10月18日～21日まで、岐阜県内各地（42市町村）の複数会場を利用して、「清流に輝けひろがれ長寿の輪」を大会テーマに、「ねんりんピック岐阜大会 2025」が開催されました。これは正式名称「第37回 全国健康福祉祭 ぎふ大会」と言い、主に60歳以上の方々がスポーツや文化活動を通して健康づくりや交流を深める全国大会で、毎年都道府県持ち回りで開催されています。昨年は岐阜県が開催地となりました。

このような大きな大会に、私もサッカー岐阜県代表として出場する機会を頂き、胸を張って（時に息を切らしながら）プレーさせて頂きました。開会式では県代表ジャージを着用し、長良川競技場の舞台上に立ち、気分はほとんど海外遠征。県代表ジャージに袖を通し、私は誓いました。

「今日は転ばない」と。（笑）

整列し周りを見渡すと隣の方は「健康マージャン」の選手。前の人は「ゴルフ」。「ダンススポーツ」の人もいて、もうジャンルの統一感はほぼゼロに近く、ここは異種格闘技戦か？競技の幅が広く、ちょっとした文化祭のような賑やかさでした。並んでいるだけでマルチスポーツアスリートの気分になりました。そして翌日から飛騨市で行われた試合では、鳥取・東京・大分の各代表チームと対戦してきました。

私のポジションはフォワードまたは攻撃的ミッドフィルダー。つまり攻撃担当。つまり点を取らなきゃいけない。「点を取ってナンボ」の役割で、つまり責任重大。つまりプレッシャー大。つまり胃が痛い。でも心だけは“日本代表級”先ずは「自身のゴールで1勝！」を目指して挑みました。

鳥取代表との初戦では、前半にペナルティーエリア前左側から、最高の位置。全国に名を轟かせるやつで、直接フリーキック獲得。角度よし、距離よし、気持ちもよし。完璧な位置。理想の距離。決めるしかないやつ。ほぼ決められる。ゴールを見た瞬間、「これは入ったな」と確信し、心の中ではすでにガッツポーズも用意していました。すべてが「決めてください」と言っていました。

「これは入ったな」（※まだ蹴ってません）と確信していた直接フリーキック。ここで問題発生。蹴った瞬間、大会試合球が『高齢者仕様・軽量ボール』であることに気づきました。

軽すぎるねん！！

…飛ぶ。とにかく飛ぶ。私の想像をはるかに超えて飛ぶ。

「おい戻ってこーい！」と叫びたくなるほど飛ぶ。

蹴った瞬間、「バイバーイ！」とでも言うように飛んでいきました。

なんでそんなに飛ぶの！？途中で風と友達になったの？

結果は惜しくも右上に美しく外れていきました。

その瞬間、心の中で「曲がれええええッ！」と念じましたが、ボールは自由を手にしていました。思いのほか飛びすぎ、いつもより曲がるタイミングが遅れたのが原因でした。キーパーですら「え、そんな飛ぶ？」と驚くレベルでした。

もう一度同じ場所で蹴れば絶対決めていました。（※決めてから言って）

その後も何本かシュートを打ちましたが、いずれも相手キーパーが神かと思うほど全て止められ、きつと前世では8本足(腕)のタコか何かです。好セーブに阻まれ、残念ながら自身のゴールでの1勝は叶いませんでした。

全試合結果は、2分け1敗。勝てそうで勝てない。ハラハラしすぎて寿命が3年くらい縮みました。（長寿イベントなのに縮んだらダメやん！）

（もう二度と軽いボールは信じない。軽いボールだけは絶対許さん！）

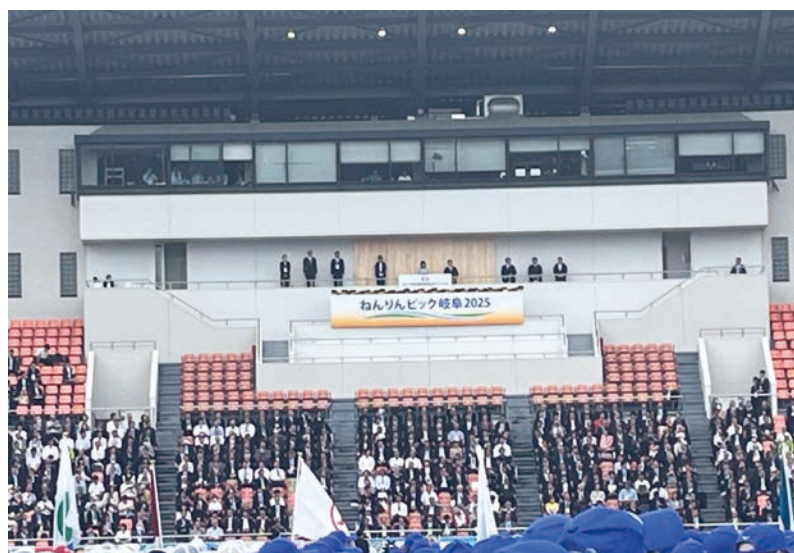
今大会を通じて、他県他競技の皆さんと共に交流し、サッカー以外にもさまざまな競技の方々と触れ合い、多彩なスポーツの世界に改めて刺激を受けました。私自身、今後、ねんりんピックでゴルフでの出場は難しいので、いつか「ゲートボール」「グラウンドゴルフ」「ダンススポーツ」「かるた」あたりで挑戦してみようかと密かに考えています（笑）。今後はサッカーを続けつつ（膝が悲鳴を上げ始めていますが）、マルチアスリートを目指そうかな。

大会は大盛況ののちに幕を閉じ、私も無事、筋肉痛とともに帰宅しました。私の足や膝も若干終了していました。

今年（2026年）の「ねんりんピック」は、埼玉県で開催されます。

株式会社ミヤナガ 宮永恒治





G-MECCA

Gifu Metal Engineering Community Cooperative Association

<http://www.g-mecca.jp>

